

問 1 . Java 言語とアルゴリズムに関する次の文章の空欄 (a) ~ (t) を埋めよ。

- 倍精度浮動小数点型の配列変数 `array` を宣言し、その要素 10 個分の領域を確保し、その参照情報を `array` に代入するためには、(a) と記述する。このとき、`array` の要素として、(b) から (c) までを使うことが可能である。
- メソッドを区別するシグネチャは、メソッドの (d) とその (e) の (f) の並びからなる。一つのクラスの中で、(d) が同じで、異なる (f) の並びをもつメソッドを定義することを、(g) と言う。
- ある変数を利用できる範囲を、その変数の (h) (カタカナ 4 文字) と呼ぶ。ローカル変数の (h) は、その変数を (i) してから、その (j) の終了までである。識別子 `a` が、フィールドとローカル変数の両方で宣言されていて、両方の (h) に含まれる場合、ローカル変数の方を参照したい場合は (k) と記述し、フィールドの方を参照したい場合は (l) と記述する。
- クラス `Parts` を元に、拡張・変更した新しいクラス `Resistor` を宣言することを、`Parts` を (m) して、`Resistor` を宣言すると言う。このとき、サブクラスは (n) であり、スーパークラスは (o) である。
- サブクラス (スーパークラスの誤り) にあるメソッドと同じシグネチャを持ったメソッドを、スーパークラス (サブクラスの誤り) で定義することをメソッドの (p) と呼ぶ。
- オブジェクト指向におけるポリモーフィズムとは、上の例で示せば、クラス (q) の参照情報を、クラス (r) の型の変数に代入することができることである。
- データを昇順あるいは降順に並び替えるソートの方法には、選択ソート、バブルソート、クイックソート、マージソート、ヒープソートなどがあるが、データ数 N に対して、計算量が N^2 のオーダーになるソートとして (s) が、計算量が $N \log_2 N$ のオーダーになるソートとして (t) がある。

問 2 . パソコンの仕様を表示する次のプログラムを作成した。このとき、次の問に答えよ。

(ア) このプログラムの出力を記せ。

(イ) このプログラムの終わりの方にある `// p2.printWeight();` の `//` を削除すると、どのようなエラーが発生するか答えよ。

(ウ) (イ) のようになる理由を答えよ。

(エ) この文を修正して、正しく動作するようにするためにはどうすれば良いか答えよ。

```
class Pasocon {
    int cpuType;
    int memorySize;
    int hddSize;
    Pasocon(int cpuType, int memorySize, int hddSize) {
        this.cpuType = cpuType; this.memorySize = memorySize;
        this.hddSize = hddSize;
    }
    void printInf() {
        System.out.println("cpuType = " + cpuType + " memorySize = " + memorySize
            + " hddSize = " + hddSize);
    }
}
```

```

class NotePasocon extends Pasocon {
    double weight;
    double lcdSize;
    NotePasocon(int cpuType, int memorySize, int hddSize, double weight, double lcdSize) {
        super(cpuType, memorySize, hddSize);
        this.weight = weight; this.lcdSize = lcdSize;
    }
    void printInf() {
        System.out.println("cpuType = " + cpuType + " memorySize = " + memorySize
            + " hddSize = " + hddSize + " lcdSize = " + lcdSize);
    }
    void printWeight() {
        System.out.println("weight = " + weight);
    }
}

class Kimatsu2 {
    public static void main(String[] args) {
        Pasocon p1 = new Pasocon(1, 16, 2000);
        Pasocon p2 = new Pasocon(2, 8, 1000);
        Pasocon p3 = new NotePasocon(4, 4, 300, 1.5, 13.3);
        NotePasocon p4 = new NotePasocon(6, 4, 500, 2.3, 15.4);
        NotePasocon p5;
        p2 = p3; p5 = p4;

        p1.printInf();
        p2.printInf();
        p4.printWeight();
        p5.printInf();
        // p2.printWeight();
    }
}

```

問3 . 分数の四則演算を計算し、分数の値を降順にソートして表示する次のプログラムを記述した。

仕様

- (1) クラス FNumber のフィールドは、それぞれ、分子と分母を格納する int 型の変数 numa と deno である。
- (1) FNumber の deno の値は正として利用するものとする。
- (1) コンストラクタ FNumber(int nume, int deno) は、引数の値を対応するフィールドに格納する。
- (2) メソッド reduct() は、自分のオブジェクトの約分を行う。
- (3) メソッド GCD(int a, int b) は、a と b (両方とも正の整数) の最大公約数を計算し、戻り値として返す。
- (3) メソッド add(FNumber x, FNumber y), sub(FNumber x, FNumber y), mul(FNumber x, FNumber y), div(FNumber x, FNumber y) は、それぞれ、x と y を分数として加算、減算、乗算、除算を計算し、自身のオブジェクトに格納する。
- (4) gt(FNumber x) は、自身が表す分数としての値が x が表す値よりも大きければ true を返し、そうでなければ false を返すメソッドである。
- (4) クラス Kimatsu3 は、クラス FNumber の配列とそれぞれの要素を作成し、値をコンストラクターや計算によって与え、配列を分数の値として降順にソートして表示するメインメソッドのためのクラスである。

このとき，次の問に答えよ。

(ア) 無駄なく，上の仕様を満たすために，プログラム中の下線部 (a) ~ (i) に書き入れるべきものを答えよ。

(イ) このプログラムで表示されるものを答えよ。

```
class FNumber {
    int nume, deno; //分子，分母
    FNumber(int nume, int deno) {
        this.nume = nume; this.deno = deno;
    }
    void reduct() {
        if (nume == 0) {
            deno = 1;
        } else if (nume < 0) {
            int gcd = GCD(-nume, deno);
            nume /= gcd; deno /= gcd;
        } else {
            int gcd = GCD(nume, deno);
            nume /= gcd; deno /= gcd;
        }
    }
    int GCD(int a, int b) {
        _____ (a) _____;
        _____ (b) _____;
        _____ (c) _____;
        _____ (d) _____;
        _____ (e) _____;
        return a;
    }
    void add(FNumber x, FNumber y) {
        nume = x.nume * y.deno + x.deno * y.nume;
        deno = x.deno * y.deno;
        reduct();
    }
    void sub(FNumber x, FNumber y) {
        nume = x.nume * y.deno - x.deno * y.nume;
        deno = x.deno * y.deno;
        reduct();
    }
    void mul(FNumber x, FNumber y) {
        nume = x.nume * y.nume;
        deno = x.deno * y.deno;
        reduct();
    }
    void div(FNumber x, FNumber y) {
        nume = x.nume * y.deno;
        deno = x.deno * y.nume;
        reduct();
    }
    boolean gt(FNumber x) {
        return (nume * x.deno - deno * x.nume > 0);
    }
}
```

```

void print() {
    System.out.println(num + "/" + deno);
}
}
class Kimatsu3 {
    public static void main(String[] args) {
        int N = 6;
        FNumber fn[] = new FNumber[N];
        fn[0] = new FNumber(2, 3);
        fn[1] = new FNumber(1, 2);
        for(int i = 2 ; i < 6 ; ++i) fn[i] = new FNumber(0, 1);
        fn[2].add(fn[0], fn[1]);
        fn[3].sub(fn[0], fn[1]);
        fn[4].mul(fn[0], fn[1]);
        fn[5].div(fn[0], fn[1]);

        for (int k = 0 ; k < N - 1 ; ++k) {
            _____
            (f)
            for (int l = _____ (g) _____ ; l < N ; ++l) {
                if ( _____ (h) _____ ) maxInd = l;
            }
            _____
            (i)
            _____;
            fn[maxInd] = fn[k];
            fn[k] = t;
        }
        for (int i = 0 ; i < N ; ++i) fn[i].print();
    }
}
}

```

解答用紙

学科・類：

学籍番号：

名前：

問1 .

- (a)
- (b)
- (c)
- (d)
- (e)
- (f)
- (g)
- (h)
- (i)
- (j)
- (k)
- (l)
- (m)
- (n)
- (o)
- (p)
- (q)
- (r)
- (s)
- (t)

問2 .

(ア)

(イ)

(ウ)

--

(エ)

--

問3 .

(ア)

(a)

(b)

(c)

(d)

(e)

(f)

(g)

(h)

(i)

(イ)

--

学科・類:

学籍番号:

名前:

問1 .

- (a) `double array[] = new double[10];`
- (b) `aray[0]`
- (c) `aray[9]`
- (d) 名前 (識別子)
- (e) 引数
- (f) 型
- (g) オーバーロード
- (h) スコープ
- (i) 宣言
- (j) ブロック
- (k) `a`
- (l) `this.a`
- (m) 継承 (inheritance)
- (n) `Resistor`
- (o) `Parts`
- (p) オーバーライド問題に誤りがあったため単なる「宣言」or「定義」でも可
- (q) `Resistor`
- (r) `Parts`
- (s) 選択ソート, バブルソートなどから1つ
- (t) クイックソート, マージソート, ヒープソートなどから1つ

問2 .

(ア)

```
cpuType = 1 memorySize = 16 httSize = 2000
cpuType = 4 memorySize = 4 httSize = 300 lcdSize = 13.3
weight = 2.3
cpuType = 6 memorySize = 4 httSize = 500 lcdSize = 15.4
```

(イ)

コンパイル時に, メソッド `printWeight()` が見つからないというエラーが発生する。

(ウ)

この文の実行時には、変数 p2 にはクラス NotePasocon のオブジェクトの参照情報が格納されているが、コンパイル時には型の情報しか見ない。
p2 の型が Pasocon であるため、コンパイル時はクラス Pasocon の中からだけからメソッドを探すが、クラス Pasocon にはメソッド printWeight() が定義されていない、
従って、コンパイル時にメソッドがないとのエラーが生じる。

(エ)

この文を、
`((NotePasocon) p2).printWeight();`
とする

問3 .

(ア)

- (a) `while(b > 0) {`
- (b) `int res = a % b;`
- (c) `a = b;`
- (d) `b = res;`
- (e) `}`
- (f) `int maxInd = k;`
- (g) `k + 1`
- (h) `fn[1].gt(fn[maxInd])`
- (i) `FNumber t = fn[maxInd];`

(イ)

4/3
7/6
2/3
1/2
1/3
1/6